

2024年 10月号 (No.291) 平尾台自然観察センター

石のひっじだより

〒803-0180
 福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40
 TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739
 ✉ hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

館内リニューアル工事のため休館中です。
 再開時期が決まり次第、ご案内いたします。

ススキ 9月下旬、厳しい残暑の和らぎとともに、ススキが草原一面に広がりました。陽を浴びて風になびくススキに秋の訪れを感じます。



蛾に寄生するきのこ

夏頃に蛾の成虫から発生するきのこ「ガヤドリナガミノツブタケ」。冬虫夏草の一種で、寄生された蛾は沢筋のマツザカシダの孢子葉につかまった状態で絶命していました。湿度が高い場所を好む冬虫夏草で、平尾台では過去にも数回、洞窟の入口付近の岩壁などで発見されています。



幼虫の隠れ家「虫こぶ」

何者かからの刺激で茎や葉が変形してできる「虫こぶ」。9月上旬、タマバエが植物内に産卵したことでできた虫こぶを2種類、見つけました。虫こぶの中は、幼虫の隠れ家であり、植物組織を食べて育つ幼虫の食料でもあるようです。



■虫こぶの名前のルール
 [寄主植物名] + [形成される部分] + [特徴] + [フシ]
 ・カラスウリ + 茎 + 膨れ + フシ
 ・ヨモギ + 葉 + 白・玉・毛 + フシ

イベント報告

『初秋の野草観察会』9月8日(日)
 気温が30度に迫る残暑の中、若いススキに秋の気配を感じながらのんびりと歩きました。秋の七草をはじめ、キセワタ・ナンバンギセルなど約80種類の野草を観察しました。



ボランティア活動報告

『整備ボランティア』
 草刈り・外来植物駆除など8日間の活動に、のべ56名のボランティアの皆様が参加しました。



ボランティア研修報告

『千仏川沢登り』9月2日(月)
 初参加2名・経験者3名で、千仏川(千仏橋~不動洞)の沢登りを行いました。安全なルートに巻き道をしながらか約30分で不動洞洞口に到達し千仏ロックにも立ち寄りしました。



『ケイビング(目白の滝コース)』9月15日(日)
 6名のボランティアで1年ぶりに目白洞に入洞しました。落差20mの目白の滝を目指してルートを確認しながら進み、片道約2時間かけて無事、滝ホールに到達しました。



11月の催し物

- 【集合・解散場所】観察センター前
- 『晩秋の野草観察会』
 【日時】11月3日(日) 9:00~14:30
 ウメバチソウなど晩秋の野草を観察します。
 - 『晩秋のきのこ観察会』
 【日時】11月10日(日) 9:00~12:30
 晩秋の森に生えるきのこを中心に観察します。
 - 『大平山・貫山縦走登山(中級)』
 【日時】11月24日(日) 9:00~15:30
 冬を迎える大平山~貫山に登ります。
 - 『散策コース整備ボランティア』
 【日時】11月9日(土) 9:00~12:00
 - 『草刈りボランティア』
 【日時】11月1日(金)、6日(水)
 14日(木)、19日(火)
 9:00~12:00
- 《応募方法》
 往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送。
 ※複数名でのお申込み(4名まで)は、全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記。
 中学生以下は保護者の参加が必要。
 ※メ切は開催日の10日前まで必着。

野草調査 広谷台~青龍産方面 9月18日

8名のボランティアで開花状況を調査しながら広谷台~青龍産側の平尾台中腹を歩きました。台上では見る機会の少ない野草も多く見られ、約111種の開花草本を確認しました。



季節外れのジャケツイバラ

5月上旬頃に咲いていたはずのジャケツイバラが、9月中旬に再び開花していました。なぜ...? 今回開花した木は確認する限り平尾台上で一本だけで、花はわずか2日程で散っていました。

